



Press Release

日本ケミコン株式会社

2012年7月2日

チップ形導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ 「PXFシリーズ」に低背品と低ESR品を追加

このたび日本ケミコンは、チップ形導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ「PXFシリーズ」に、低背品と低ESR品を追加ラインアップし、製品体系の拡充を図ります。

現行の「PXFシリーズ」において最も小形の製品（5.0×4.6mm）の特性を維持したまま、製品高さを15%低背化し、4.0mmとした製品をシリーズに加えます。追加する製品の定格は、2.5V 220μFと6.3V 150μFの2タイプで、ESRはいずれも25mΩとなります。

また、製品サイズ 6.3×4.5mm、定格電圧2.5V、静電容量330μFで、ESRを12mΩに低減したモデルもラインアップに追加いたします。既存の製品（6.3×4.6mm、定格電圧2.5V、静電容量330μF）と比較した場合、製品高さを抑えながら、ESRを25%低減しています。

超低ESR特性の導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ“NPCAP™”は、デカップリング用コンデンサとして優れた性能を持ち、パソコンなどのデジタル情報家電用途に最適な製品として好評を得ています。

近年、ノートパソコンの薄型化に代表されるように、パソコン関連機器の小型化、薄型化が急速に進んでおり、搭載されるコンデンサへの要求も高まっています。

「PXFシリーズ」はデカップリング用途に多くの採用実績がありますが、今回、業界最低背となる高さ4.0mm品と、4.5mmの超低ESR品を新たに追加することで、薄型機器市場への対応力の一層の充実を図ってまいります。

《技術ポイント》

低背化、低ESR化のポイントは次の2点にあります。

- ・自社開発した低背品の生産設備を用いることで、業界初となる高さ4.0mm品の量産が可能になりました。
- ・導電性高分子の材料および工法の見直しを行うことで、より高電導度のポリマー形成を行うことに成功し、一層の低ESR化を実現しました。

《サンプル・量産》

高さ4.0mm品は本年7月よりサンプル対応を開始し、本年10月から量産を開始する予定です。

一方、高さ4.5mmの超低ESR品は、本年7月からサンプル対応を開始し、本年8月から量産をスタートさせます。

いずれも生産は、ケミコン宮城株式会社(当社100%子会社)で行います。

《主な仕様》

- ・カテゴリ温度範囲 : -55 ~ +105
- ・耐久性 : 105 1000時間

今回追加する製品

シリーズ	サイズ	定格電圧 [Vdc]	静電容量 [μF]	等価直列抵抗(ESR) [mΩmax/20 ,100k ~ 300kHz]
PXF	E40(φ5.0×4.0Lmm)	2.5	220	25
	E40(φ5.0×4.0Lmm)	6.3	150	25
	F45(φ6.3×4.5Lmm)	2.5	330	12

《製品外観》



以上